

アナ・ヴィドヴィチ

クラシックギター リサイタル

2024.

7.20±

開演 14:00 開場 13:30

アナ・ヴィドヴィチ (ギター) Ana Vidovic (guitar)

クロアチア生まれ。5歳からギターを学び始め、7歳で初めての演奏会、11歳で外国へ演奏旅行、13歳のときにはザグレブ音楽アカデミーに史上最年少で入学を果たすなど、早くから天才少女として注目を集める。ザグレブ・ソロイスツ合奏団、ザグレブ・フィルハーモニー管弦楽団、クロアチア放送交響楽団との共演、数々のリサイタル公演やDVD・CDのリリースなど活発な活動を展開。2023年にアメリカのOCTAVE RECORDSよりバッハ、ジュリアーニ、マンゴーレ、スカルラッティ、ソルの作品を収録したライヴ盤をリリースした。クロアチアの著名な映画監督ペーター・クレリヤによる3本のテレビ・ドキュメンタリーも制作されている。

イギリスのアウグスティーン国際コンクール（1995年）、ローマのソル国際コンクール（1997年）、世界で最も重要な権威あるコンクールのひとつとされるスペインのタレガ国際コンクール（1998年）といった著名な国際コンクールで次々と優勝をさらい、輝かしい受賞歴を誇る。2005年まで米ボルチモアのピーボディ音楽院でマヌエル・バルエコの指導のもと研鑽を積み、これまで世界20カ国以上でコンサートを行うほか、アメリカ、カナダ、イギリス、ブラジル、ドイツ、オランダ、スコットランド、アイルランド、フランス、スペイン等での音楽祭にも招かれている。

2005年に日本デビュー。精緻極まるテクニックと豊かな音楽性でたちまち聴衆を魅了し、演奏会の模様がNHKテレビにより収録・放送されると、瞬く間に全国のギターファンの間で注目を集め。2010年、2012年の日本公演では母国を代表する名門アンサンブル、ザグレブ・ソロイスツ合奏団と共演。ギター専門誌「現代ギター」の表紙に度々登場するなど日本での人気も高く、今回で12回目の来日となる。



© Mario Würzburger



2018年の当ホール公演より

<今後のイベント>

文化サロン“話題探訪”トーク&コンサート 受付開始：4月19日 [金]

○6月17日 [月] 19:00 「フランスの伝統的大衆音楽と鼓舞器の魅力」

講師：鼓舞座（バグパイプ×アコーディオン）

○7月1日 [月] 19:00 「潮風がつなぐ音楽—沖縄、ハワイアン、ボサノヴァ—」

講師：ボサレ・ユニット“ルアラ”（ボサノヴァ×ウクレレ）

aiphonic 地球音楽プログラム

「カルミーニョ～ポルトガルの民族歌謡ファド～」

10月14日 [月祝] 14:00 チケット：7月12日 [金] 発売予定

お申込み・お問合せ

伊丹アイフォニックホール（伊丹市立音楽ホール）

TEL.072-780-2110 9:00~22:00／水曜日休館

〒664-0895 兵庫県伊丹市宮ノ前1-3-30 <https://aiphonic.jp/>

阪急伊丹駅まで：阪急大阪梅田駅から約30分、阪急神戸三宮駅から約40分

阪急伊丹駅から：徒歩約4分

JR伊丹駅まで：JR大阪駅から約20分、JR三ノ宮駅から約30分

JR伊丹駅から：徒歩約7分

伊丹空港から：伊丹市バス「JR伊丹」行き「宮ノ前」で下車
(大阪国際空港) 大人片道230円(乗車時間約20分)

※周辺に有料地下駐車場等あり

